

全日本選手権 アイスホッケー 大会

2022/2023 4th

2023
第4戦

渋川伊香保大会



2月4日(土)～5日(日)

群馬県渋川市 群馬県総合スポーツセンター伊香保リンク

競技種目

女子
500m・1000m・1500m・3000m・5000m・マススタートレース

男子
500m・1000m・1500m・3000m・5000m・10000m・マススタートレース

2022
第1戦

帯広大会

11月18日(金)～20日(日)

北海道帯広市
明治北海道十勝オーバル



2022
第2戦

釧路大会

11月25日(金)～27日(日)

北海道釧路市
釧路市柳町スピードスケート場



2022
第3戦

恵那大会

12月2日(金)～4日(日)

岐阜県恵那市
岐阜県クリスタルパーク恵那スケート場



主催 / (公財) 日本スケート連盟
お問い合わせ: TEL.03-5843-0415

日本スケート連盟

検索

新型コロナウイルス感染予防対策へのご協力をお願いいたします



ごあいさつ

公益財団法人 日本スケート連盟

会長 長島昭久

2022/2023全日本選抜スピードスケート競技会 渋川伊香保大会を高崎健康福祉大学伊香保リンクにて開催できますことを誠に嬉しく思います。

昨年2月に開催された北京オリンピックでは、スケート競技において過去最多となる合計9個のメダルを獲得し、特にスピードスケート競技では高木美帆選手の金メダルをはじめ5個のメダルを獲得することができました。日本代表として懸命に戦った選手たちの姿は、多くの国民の皆さまに改めてスケート競技の魅力と感動を届けてくれたものと思っております。

新型コロナウイルス感染症は未だ終息には至っていませんが、長期にわたって生活環境や練習環境に困難が生じるなか、選手の皆さんはこの逆境を乗り越えるべく多くの経験を積み、また学びを得たことと思います。本大会はスピードスケート選抜競技会参加資格基準をクリアした選手を対象に行われる大会であり、参加される選手の皆さんにはこうした日々の厳しい鍛錬の成果を十分に発揮され、悔いの残らないレースをされますことを大いに期待しております。

終わりに、本大会の開催にあたり大変なご尽力を賜りました群馬県、渋川市、群馬県スケート連盟をはじめとする関係の皆さまに厚く御礼申し上げ、ご挨拶といたします。



歓迎のことば

群馬県スケート連盟

会長 狩野浩志

2022/2023全日本選抜スピードスケート競技会渋川伊香保大会が、ここ渋川市伊香保町で盛大に開催されますことをお喜び申し上げますとともに、全国各地よりお越しいただきました選手・監督、関係役員の方々を心から歓迎申し上げます。

さて、本大会は2016年度ジャパンカップとして開催されて依頼、6シーズンぶりの本県開催となります。今シーズンは4戦シリーズの最終戦ということで、シーズンチャンピオンが決まる大切な大会です。北京五輪も終わり、2026ミラノ&コルチナ・ダンペツォ五輪に向けた新しい強化体制の下、ニューヒーロー・ヒロインの誕生と活躍が期待されるところです。

本大会に参加する選手諸君は、コロナ禍での多くの制限の中、厳しい練習を続けてきたことと思います。日頃の練習の成果を十分に発揮していただき、次のステップへ駆け上がるとともに、選手相互の友情の輪を一層広げられ、ここ伊香保の地が、思い出深く皆様の心に残る大会になりますようご期待申し上げます。

結びに、本大会の開催にあたり、ご尽力を賜りました関係各位に心より感謝申し上げ、歓迎の言葉といたします。

大会役員

大会会長	長島昭久		
副会長	齋木尚子	伊東秀仁	
委員	風谷瑛隆	濱野勉	川上隆史
	阿部鉄雄	尾川信行	大石雅寛
	柳下和慶	竹内洋輔	堀内律子
	清水宏保	谷本歩実	野崎千春
	大日方邦子	大西勝敬	濱谷公宏
	北澤欣浩	竹田浩久	柴田政秀
	小佐野貴子	今村俊明	森重壱子
	西京子	上治丈太郎	堀江倫顕
	荻田則夫		
競技委員長	濱野勉		
競技副委員長	川上隆史	寺尾悟	

大会実行委員会

実行委員長	狩野 浩志		
実行副委員長	山本 一太	平田 郁美	高木 勉
	中沢 守	遠藤 祐司	
	久保田 順一郎	鶴田 智之	中里 昌明
	新宮 元	荒木 和夫	入澤 孝一
	熊川 輝男	高野 純一	富澤 宏之
	鏑木 咲千好	清水 久夫	天田 敏明

実行委員	干川 多賀幸	深井 靖士	大川 好和
	多胡 絹江	関口 定彦	町田 喜比呂
	清水 宏和	松崎 透	酒巻 音次郎
	中村 眞規子	中村 知史	黒崎 嘉代子
	西村 清人	木村 恒夫	井口 博之
	寺島 義人	霜垣 正志	半田 正博
	遠藤 成宏	朝比奈 幾哉	井上 信夫
	黒岩 菊男	土屋 和彦	土屋 賢祐
	黒岩 慎也	山越 竜輔	干川 幸宏
	柳澤 弘	黒岩 敏幸	加部 雅美
	小松 秀司	小坂橋 辰男	石関 祐樹
	鈴木 みゆき	本間 章	

事務局員	黒岩 聖矢	久佐 拓己	川又 賛菜
	木暮 昭仁	本間 達也	横山 孝夫
	白石 正明	宮崎 伸介	黒岩 孝義
	宮崎 今佐人	黒岩 信充	新井 佳晃
	小林 武広	佐藤 潤一	石北 博文

競 技 役 員

JSFコーディネーター	干川 多賀幸			
レフェリー	W 熊川 輝男	M 高野 純一		
A.レフェリー	W 木暮 昭仁	M 深井 靖士		
スターター	W 小林 孝弘	W 山越 竜輔		
	M 安部 信志	M 黒岩 菊男		
アシスタントスターター	W 安部 信志	W 黒岩 菊男		
	M 小林 孝弘	M 山越 竜輔		
招 集	半田 正博	渡 丸 智		
チーフタイムキーパー	横山 孝夫			
オートマチック タイムキーパー	清水 宏和	富沢 宏之	宮崎 今佐人	
	黒岩 信允			
タイムキーパー	北詰 大春	深井 朗正	酒巻 音次郎	
	黒岩 孝義	市場 和哉	黛 秀雄	
フィニッシュライン シ ャ ッ シ ャ	青木 博文			
ラップスコアラー	関口 定彦	町田 喜比古		
	小野寺 辰男	藤掛 利男		
トラックオフィシャル (コーナー)	石北 博文	千葉 捺美		
(ストレート)	寺島 義人	新井 佳晃		
交差コントローラー	アシスタントレフェリー兼任			
記録員長	本間 達也			
記 録 員	岩脇 秀治			
アナウンサー	永井 博子	干川 多賀幸		
総 務 員	黒岩 聖矢			
ハッチテスト委員	荒木 和夫			
整氷技術者	大崎 剛	岡部 照久	関 皇 雅	

No.	氏名	所属	J	有資格距離 ●参加不可な距離						
				500m	1000m	1500m	3000m	5000m	10000m	MSR
101	佐々木 大樹	帯広柏葉高校	J				○			○
102	佐竹 柊真	開西病院		○	○					
103	池田 崇将	CAR AUTO SIGNAL			○	○				
104	林 翔大	八戸学院大学		○						○
105	宇賀神 怜真	三井マネジメント(株)		○	○					
106	川目 拓磨	株式会社みやま		○	○					
107	橋爪 大智	孺恋高校	J				○			○
108	横沢 太希	孺恋高校	J	○	○					
109	廣瀬 勇太	孺恋高校	J	○	○					
110	干川 武流	孺恋高校	J			○				○
111	市場 椋也	孺恋高校	J					○	○	
112	林 航輝	高崎健大			●	○				○
113	本間 新之助	高崎健大		○	○					
114	土屋 慶介	高崎健大		○	○					
115	市場 翔太	高崎健大	J		○	○				
116	松本 一成	高崎健大				○		○		○
117	鎌田 皓哉	高崎健大	J		○					○
118	松田 臣二	高崎健大				○				○
119	原 泰	大東文化大学						○	○	
120	吉澤 柊威	大東文化大学	J					○	○	○
121	松井 董也	大東文化大学		○	○					
122	中捨 朝陽	大東文化大学	J		○	○				
123	駒野 智哉	大東文化大学			○	○				
124	白川 弘	大東文化大学	J					○	○	
125	蟻戸 丈生	大東文化大学	J			○		○		
126	原 純夢	専修大学		○	○					
127	高見澤 匠冴	専修大学	J	○	○					
128	井出 雄斗	専修大学	J			○		○		
129	蜂須賀 大翔	東洋大学				○		○		
130	干川 脩太	東洋大学						○	○	○
131	篠原 健人	東洋大学			○					○
132	中島 大輔	東洋大学						○		○
133	石岡 良介	日本大学		○	○					
134	宮本 信太郎	日本大学		○	○					
135	竹澤 直輝	日本大学			○	○				
136	鮫川 友希	日本大学	J		○	○				
137	伊藤 阜稀	日本大学						○		○
138	清川 一樹	明治大学			○	○				
139	東海林 寛右	明治大学			○	○		○		
140	狩野 亜聞	明治大学			○					○
141	山角 蓮	明治大学				○		○		○
143	篠原 孝尚	早稲田大学				○		○		
144	加藤 条治	博慈会		○						
145	三輪 準也	フィットラボ			○	○				
146	黒岩 太陽	日本体育大学				○		○		
147	浪岡 大睦	日本体育大学		○	○					
148	竹内 輝	日本体育大学				○		○		
149	森野 太陽	日本体育大学				○		○	○	
150	伊藤 隼人	日本体育大学						○	○	
151	五味 春喜	日本体育大学		○						○
152	所 岳澄	日本体育大学		○	○					
153	小谷 駿太郎	日本体育大学		○	○					
154	今井 寛人	日本体育大学	J			○		○		
155	柳沢 健太郎	山梨学院大学			○	○				
156	両角 元太	山梨学院大学				○				○
157	原 瑞樹	小海高校	J			○	○			
158	榑 夏惟	小海高校	J				○	○		
159	根城 知哉	信州大学						○		
160	井出 優哉	佐久長聖高校	J				○			○
161	原 暁津	佐久長聖高校	J				○			○
162	山中 大地	(株)電算		○						
163	中村 龍太郎	長野工業高校	J				○	○		
164	原 眞尋	EXIE		○	○					
165	中村 虎太郎	須坂創成高等学校	J				○	○		
166	許 佑赫	新神戸スピードゼミ			○	○				
167	新山 強	徳島県Sports C						○		○
168	安保 和也	鹿児島スピードクラブ		○	○					

No.	氏 名	所 属	J	有資格距離					MSR
				500m	1000m	1500m	3000m	5000m	
1	上野 恵理子	八戸学院大学					○	○	○
2	宮澤 茉那	八戸学院大学		○	○	○			
3	安田 彩夏	八戸学院大学				○			○
4	島 くるみ	八戸学院大学	J			○	○		
5	木村 咲映	八戸学院大学	J			○	○		
6	大岩 未奈美	プライフーズ(株)		○	○	○			
7	大窪 菜緒	山形中央高	J		○				○
8	両角 有乃	高崎健大			○	○			
9	矢澤 明里	高崎健大			○	○			
10	斉藤 瑠奈	高崎健大		○	○				
11	清水 叶華	高崎健大		○	○				
12	古川 幸希	高崎健大		○					
13	清水 彩花	高崎健大		○	○				
14	阿良 美希	高崎健大	J	○	○				
15	下村 璃々	高崎健大	J		○	○			
16	小村 唯	高崎健大	J	○	○				
17	福岡 歩里	大東文化大学			○	○	○		
18	小山 香月	大東文化大学				○	○	○	
19	金野 日南	大東文化大学			○				○
20	福田 琴音	大東文化大学				○	○		
21	川村 小波	大東文化大学			○				○
22	久保 純奈	日本体育大学			○	○			
23	藤井 咲名	日本体育大学		○	○				
24	若原 楽	日本体育大学				○	○		
25	沢野 心想	日本体育大学				○			○
26	宮川 鈴佳	日本体育大学				○	○		
27	西原 万葉	日本体育大学		○					○
28	軍司 愛梨	日本体育大学	J	○	○				
29	長崎 叶和子	富士急行		○	○				
30	熊谷 萌	山梨学院大学		○					
31	秋山 光希	山梨学院大学					○		○
32	笛木 麻和	山梨学院大学					○	○	
33	上條 真綺	山梨学院大学		○	○				
34	佐々木 成果	山梨学院大学		○	○				
35	宮坂 美紅	東海大諏訪高校	J				○	○	
36	両角 ほのか	信州大学		○	○				
37	宮澤 里緒	信州大学			○				○
38	花岡 瑚徒	信州大学					○	○	
39	高山 愛子	信州大学			○	○			
40	鈴木 花梨	須坂創成高等学校	J		○	○			○
41	富田 裕香	三重県スポーツ協会				○	○		
42	吉田 菜緒	立命館大学	J	○					
43	川村 聖亜	白鷺スピードクラブ			○	○			
				17	25	19	13	5	10

2022/2023全日本選抜スピードスケート競技会 渋川伊香保大会

要 項

2022年9月13日
2022年10月21日修正
2022年11月2日修正
2022年11月22日修正
2022年12月2日修正
2022年12月6日修正
2023年1月23日修正

1. 主催 公益財団法人日本スケート連盟（以下「本連盟」という。）
2. 後援 群馬県 群馬県教育委員会 渋川市 渋川市教育委員会 公益財団法人群馬県スポーツ協会
3. 主管 群馬県スケート連盟
4. 会場 高崎健康福祉大学伊香保リンク
群馬県渋川市伊香保町大字伊香保587-1 TEL：0279-72-3144
※競技会開催中に競技会場には本競技会に関する問い合わせを一切しないこと。
5. 競技距離 女子：500m 1000m 1500m 3000m 5000m マスタートレース(16周)
男子：500m 1000m 1500m 3000m 5000m 10000m マスタートレース(16周)
6. 競技日程
2月3日(金) 公式練習 13:00-13:50、14:05-14:55
(各セクションとも開始20分後から20分間スタートトライアルを実施)
代表者会議 16:00 (伊香保リンク)
2月4日(土) 公式練習 8:30-9:30 開場 7:30
競技開始 10:00 ①女子3000m ②男子3000m ③女子1000m ④男子1000m
⑤男子5000m ⑥女子マスタートレース準決勝(なし)
⑦男子マスタートレース準決勝(なし)
公式練習 競技終了後30分間
2月5日(日) 公式練習 8:30-9:30 開場 7:30
競技開始 10:00 ①女子500m ②男子500m ③女子5000m ④男子10000m
⑤女子1500m ⑥男子1500m ⑦女子マスタートレース決勝
⑧男子マスタートレース決勝

※競技日程は、参加者数により変更する場合がある。

7. 競技方法
(1) 国際スケート連盟規則（以下「ISU」という。）、本連盟規則並びに本大会要項による距離別競技会とする。
(2) トラックは標準400mダブルトラックCタイプとする。ただし、MSRではアップレーンを含む全面を使用する。
(3) 1000m以上の距離はカルテットスタート競技方法を採用することができる。
(4) 各距離（MSRを除く）の組合せは、本連盟が公表した最新の当該距離ランキングポイント合計によって順位付け、同ポイントの場合は、今年度記録（2023年1月16日時点、高地リンクを除く）により順位付ける。
ポイントのない者は、今年度記録により順位付け、さらに、今年度のポイント及び記録のない者は記録のある者の下位に続けて、抽選によって順位付ける。
(5) MSRの競技方法はISU規則第257条に従い安全対策として、ヘルメット（ショートトラック競技の基準に適合するもの）、脛当て、手袋、ネックプロテクション、ブレードカットを義務づけるものとする。レーシングスーツはカットレジスタンスであることが望ましい。（詳細はISUコミュニケーションNo.2477を参照）
参加競技者が24名を超えた場合は、参加競技者を必要な組に配置し準決勝を行う。準決勝の並び順は、ランキングポイントにより順位付け、ランキングポイントのない者は抽選によって前者の下位に続き順位付ける。
決勝へは準決勝各組上位8名の16名で決勝を行う。並び順は抽選とし、スタートは横1列6人で配置する。24名以下の場合は決勝のみとする。3回のスプリントと最終スプリントポイントの合計により順位を決定し、ポイントのないものは、ポイントのある者に続けてフィニッシュ順により順位を決定する。
(6) 各距離の最終順位に別表に定める全日本選抜ポイントを与える。
8. 表彰
(1) 各距離（MSRを含む）全日本選抜ランキングポイント合計の総合1位にカップ、メダル及び賞状を2位から3位までの者にメダル及び賞状を、4位から6位までの者に賞状を授与する。
ポイント合計順位の決定方法
① 合計ポイントの高い者から順位付ける。
② 同ポイントの場合は、各競技会におけるより高いポイントを持つ者を優先し、さらに同順位の場合は2番目に高いポイントを持つ者を優先、以下順次同様とする。
③ 上記の方法で順位が決定しない場合は同順位とする。
(2) 各距離（MSRは決勝）とも1位から3位までの者にメダル及び賞状を授与する。

※各距離、ポイントランキングともに表彰式は行わず、授与のみとする。

9. 参加資格 本連盟ホームページ2022年8月11日付け掲載の「2022/2023参加資格基準」修正を参照のこと。

10. 参加距離

- (1) 参加有資格者及び追加有資格者は、参加資格を取得した距離（以下「資格取得距離」という。）に参加することができる。ただし、男子3000mについてジュニア対象年齢(2003年7月1日以降に生まれた者)の者のみが参加できるものとする。男子3000mが資格取得距離であるシニア対象年齢の者は、1500m又は5000mに振り替えることができる。この場合、すでに1500m又は5000mが資格取得距離であったとしても、他の距離への振り替えは認めないものとし、資格取得距離数は振り替え後のものとする。
- ア) 資格取得距離が4距離以上の者は、資格取得距離にのみ参加できるものとする(男子3000mに資格取得距離を有するシニア対象年齢の者は、本項目の適用上男子1500m又は男子5000mの資格取得距離を有するものとして扱う)。
- イ) 女子5000m、男子10000mの参加人数については、参加申込をした者の全日本選抜3戦までの同距離ランキングポイント合計によって順位付ける。同ポイントの場合は今年度1月16日時点の当該距離のタイムランキングの上位の者を優先し、ポイントがない者は今年度1月16日時点のタイムランキングの上位の者から12名になるまで選出する。申込締切後に大会実行委員会から示されたエントリー状況により滑走できない場合は他の距離に振り替えることができる。
- (2) 資格取得距離の特例
- ア) 資格取得距離が1距離である者は、当該距離に加え、他の任意の1距離を選択して参加することができるものとする(唯一の資格取得距離が男子3000mのシニア対象年齢の者は、男子1500m又は男子5000mに振り替えた上で、他のもう1距離に参加できる)。
- イ) 資格取得距離が2距離及び3距離である者は、参加可能な2距離又は3距離のうち1距離を他の任意の距離に変更することができるものとする(資格取得距離のうち1距離が男子3000mのシニア対象年齢の者は、これをア)により振り替えた上で、さらに本項目により振り替えることができる)。
- ウ) 10.参加距離(1)イ)により、他の距離に振り替えを行う場合は、1月25日(水)の正午までに大会事務局へ申し出ること。申し出のない場合、女子5000m、男子10000mのエントリーを取り消したものとして扱う。
- (3) MSRの参加者が24名を超えた場合は準決勝を行い、各組の上位から同数を選出して16名で決勝を行う。

11. 参加申込

- (1) 参加資格を有する者にとってはJSFマイページ (<https://www.skatingjapan.jp/mypage/>)の競技会参加申込サイト(以下「サイト」という。)で申し込むこと。
- ア) 参加申込完了直後に参加申込者の登録されたメールアドレスにサイトから自動送信される参加申込受理の通知(以下「受理通知」という。)を受け取る。受理通知が送付されない場合は、システム問合せ先に問合せること。また、メールアドレスを登録していない者は、マイページで正常に申込みがなされたかを確認すること。受理通知は最初の代表者会議が終了するまで保管しておくこと。
- イ) 参加申込締切前に参加申込の内容修正又は取り消しを行う場合はサイトで行うこと。この場合もア)同様に受理通知を受け取り保管すること。(サイトへのログインは、参加申込締切日の正午までとする。)
- ウ) 参加申込締め切り後に参加を取り消す場合は、必ず大会事務局へ棄権届出書を提出すること。
- 工) 大会事務局 群馬県スケート連盟
〒377-1613 群馬県吾妻郡嬬恋村大笹1771-17 (事務局長 黒岩聖矢)
E-mail : revylagoooon@gmail.com
競技会期間中 高崎健康福祉大学伊香保リンク 事務局 黒岩聖矢
群馬県渋川市伊香保町大字伊香保587-1
TEL : 080-1180-7491(大会期間のみ) E-mail : revylagoooon@gmail.com
本連盟事務局
公益財団法人 日本スケート連盟
〒160-0013 東京都新宿区霞ヶ丘町4番2号 Japan Sport Olympic Square
TEL : 03-5843-0415 FAX : 03-5843-0416 E-mail : jsf@skatingjapan.or.jp
- オ) 参加申込状況は参加申込締め切り後、本連盟ウェブサイト公開する。
- (2) 参加申込料は参加申込者名の銀行振込で支払う(銀行振込に限る)ものとし、振込手数料は申込者の負担とする。
- ア) 参加申込料 1名 1距離 5,000円 3距離以上 15,000円
- イ) 申込先 金融機関 : 群馬銀行 渋川支店
口座番号 : 普通 2045372
名義 : 群ス連スピード部 代表 深井靖士(ケンスリス^o-ド^oブダ^o化ヨ^o カヤ^oシ)
- ウ) 参加申込料は、参加申込締切日の1月18日(水)正午までに振り込むこと。
- 工) 参加申込締め切り後はいかなる場合も支払われた参加申込料は返還しない。ただし、本連盟スピード部委員会が特に認めた者はこの限りではない。
- オ) 上記工)のただし書きに該当する者の振込手数料は主催者の負担とする。
- カ) 複数の申込者の参加申込料を一括して支払う場合は、参加料振込明細書を大会事務局へ送付すること。
- (3) 参加申込締め切り 2023年1月18日(水)正午 ※受付開始 : 2022年12月19日(月)
- (4) 中学生以下の者にとっては、サイトから出力した参加申込書(副)の親権者署名欄に親権者が**自署した参加**

承諾書の原本を最初の代表者会議までに大会事務局へ提出すること。

(5) 参加申込が遅延した者又は参加申込が不完全な者は本競技会への参加を認めない。

(6) 参加申込にかかる個人情報、個人情報の保護に関する法律・関連法令を遵守し、競技運営以外の目的には使用しない。

12. 宿泊 各自手配すること。

13. その他

(1) 本連盟の「新型コロナウイルス感染症（COVID-19）対策としてのスポーツ活動再開ガイドライン」を基に、競技会開催地の都道府県関係局の指示を仰ぎながら、その施設や地域の実情に合わせた「感染拡大防止対策」に取り組むものとする。遵守できない参加者には、他の参加者の安全を確保する観点から、参加を取り消したり、途中退場を求めることがある。

ア) 以下の事項に該当する場合は、自主的に参加を見合わせること。

① 体調が良くない場合（例：発熱・咳・咽頭痛などの症状がある場合）

② 同居家族や身近な人に感染が疑われる方がいる場合

③ 過去3日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国・地域等から帰国した場合

イ) マスク（不織布が望ましい）を持参すること。

ウ) こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒を徹底すること。

エ) 他の参加者、主催者スタッフ等との距離（2mを目安に：最低1m）を確保すること。

オ) 競技会開催中は大きな声で会話、応援等をしないこと。

カ) 感染防止のために主催者が決めたその他の措置の遵守、主催者の指示に従う。

キ) 本競技会終了後1週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、主催者に対して速やかに濃厚接触者の有無等について報告すること。

ク) 本連盟は本競技会に関わるすべての人の新型コロナウイルス感染症に対するいかなる責任も負わない。

(2) 本競技会全日程中の事故等については応急処置のみとし、責任は負わない。

(3) 本競技会への参加に際して、スポーツ傷害保険等に必ず加入していること。

(4) 本競技会は、日本アンチ・ドーピング規程が適用される。

(5) 本連盟主催競技会への参加に際しては、各自でアームバンド（4色）を用意すること。

(6) 公式競技会への参加に際しては、バッジテスト級認定証を携行すること。

500m/1000m/1500m 女子3000m/男子5000m				男子3000m/女子5000m/男子10000m マススタートレース			
Rank	Points	Rank	Points	Rank	Points	Rank	Points
1	50	21	20	1	30	11	10
2	46	22	19	2	27	12	9
3	43	23	18	3	24	13	8
4	40	24	17	4	21	14	7
5	38	25	16	5	19	15	6
6	36	26	15	6	17	16	5
7	34	27	14	7	15	17	4
8	33	28	13	8	13	18	3
9	32	29	12	9	12	19	2
10	31	30	11	10	11	20	1
11	30	31	10				
12	29	32	9				
13	28	33	8				
14	27	34	7				
15	26	35	6				
16	25	36	5				
17	24	37	4				
18	23	38	3				
19	22	39	2				
20	21	40	1				

※マススタートレースの得点は決勝進出者であって、棄権したもの以外に得点を付与する。

伊香保温泉 創業明治43年
温泉饅頭発祥の店

湯乃花饅頭

勝月堂

伊香保神社下 ☎0279-72-2121

<http://www.shougetsudo.net/>

滑走利用料金: 大人1,250円 高校生以下720円 未就学児無料

休館日: 月曜

渋川・伊香保IC



人が集い
人がつながる
伊香保リンク

高崎健康福祉大学 伊香保リンク

群馬県渋川市伊香保町伊香保587-1

TEL.0279-72-3144

ikaho-rink@gunma-sports.or.jp

伊香保リンク公式Instagram @gunma_rink

